

国士舘大学大学院入学試験問題用紙

修士課程 一般選考

研究科	専攻	試験科目	参考書等持込
人文科学研究科	人文科学専攻	古文書	不可

1 別添の資料(源氏物語)の二行目から九行目までを、通行の漢字、ひらがなで翻字しなさい。

2 翻刻した資料は、源氏物語の諸伝本のうち「青表紙本」と呼ばれる系統の一本である。「青表紙本」を含め源氏物語の本文の系統や実態について、その概要を四〇〇字以内でまとめなさい。

著作権の関係上、具体的な文章は過去問題上公開いたしません。
次の出典書籍を参考にしてください。

タイトル：
宮内庁書陵部蔵
青表紙本源氏物語 花宴

编者：上坂 信男

使用箇所：p.29

令和8年度 国士舘大学大学院入学試験

出題の意図と採点のポイント

研究科名 人文科学研究科 人文科学専攻

試験期別 I期

試験区分 一般選考

試験科目名 古文書(日本文学)

■出題の意図

- 1) 写本に使用される文字を正確に読み取れるかを問うものである。正確な読み取りは読解や分析のために必要である。
- 2) 平安時代のみならず日本の古典文学の最高峰とも言われる源氏物語の本文が、どのような状態で伝わっているのかという基礎的な知識を問うものである。

■採点のポイント

- 1) 和文に使用されるひらがな（含む変体仮名）と漢字を正確に翻字できているか。
- 2) 源氏物語の本文の系統（青表紙本系・河内本系・別本）についての説明ができているか。